



今日より明日へⅢ



2学期がスタート！しました。

8月28日(金)に、「2学期の始業式」が行われました。台風18号の影響で、3日遅れでの2学期のスタート。保護者・ご家族のみなさまも対応大変だったと思います。2学期もどうぞよろしくお願いします。

夏休み期間中、大きな事件・事故もなく、2学期を迎えることができたことに感謝します。期間中には、熊本の地震や千葉県の高雨災害、昨日は石川県・富山県での大雨災害も起きました。東村でも台風による被害が発生しました。改めて自然の怖さを実感しました。今後とも安全・安心に注意し学校生活を送っていきます。今回の度重なる災害で、被害にあわれたみなさま、親戚や知人が被災されたみなさまにお見舞い申し上げます。

2学期は、学習も難しくなり、さまざまな行事や活動があります。保護者・ご家族・地域のみなさまのご理解とご協力をよろしくお願いします。特に、運動会においては校内美化作業や準備から当日の運営まで、保護者のみなさまの協力が必要です。また、修学旅行や体験活動等、いろいろとお願いすることがあると思います。よろしくお願いします。



小中学校の始業式の様子(暑さ対策で、クーラーのある部屋で、同時に行いました。)



幼稚園の始業式の様子

(お詫び)

前回の台風の影響で、学校の電話が故障しております。

保護者のみなさまには、大変ご迷惑をおかけしております。

急ぎ連絡が必要な場合は、直接学校へ来校していただくか、教育委員会へ問い合わせください。

校長

2学期始業式のあいさつ

2学期を迎えました。夏休み中は大きな事件事故もなく、こうして、全児童生徒・職員が元気に2学期の始業式を迎えられることをうれしく思います。台風の接近で、3日遅れての始業式になりましたが、2学期は、勉強も難しくなるし、さまざまな行事や活動があります。2学期のスタートにおいて、一人一人が気持ちを切り替えて、今日から頑張っていきましょう。

夏休みは楽しくすごすことができましたか？夏休み中もいろんなことに挑戦して頑張った人もいると思います。逆に、家でゴロゴロとゆっくりと休んでいた人もいるかもしれません。生活のリズムを整えて、健康に注意していきましょう。

夏休みいろんなことがありました、熊本の地震や、千葉県の大雨被害など、あらためて自然の怖さ命の尊さを考えさせられました、犠牲になった方のご冥福と、被害にあったみなさまにお見舞い申し上げます。一日でも早く日常を取り戻すことを祈っております。

災害がおきるたびに、被害にあった方を支えるみなさんの尊いふるまいから、人と人のつながりの大切さ、絆、感謝の心を強く感じます。

みなさんをお願いしたいことがあります。『人を信じ、素直に生きる』というのを忘れないでください。「人を信じる」ということは、歳をかさねていくと難しくなります。「人を信じて裏切られたらいやだから」、「人を信じて相談しても何も変わらない」、「ばかにされたらどうしよう」、「弱さをみせたくない」、「自分が我慢すればいい」、「あいつは信じられない」、「本当の友達じゃない」、「自分のことをわかってもらえない」など、理由をつけて『素直に人のことを信じる』ができなくなってしまう。それでも、『人は人の中でしか生きていけない』のです。誰でも、生まれたばかりの時は、自分では何もできません、『まわりの人を信じ助けてもらって』成長していきます。だから、成長したら『まわりの人を信じ

助ける人』にならないといけないと思います。

『ベイ・フォワード』という映画があります。11歳の少年が、学校の授業の中で、「もし君たちが世界を変えたいと思ったら、何を？」という課題が出されます。悩んだ末に、彼の出した答えが「ベイ・フォワード＝他人から受けた親切をその人に返すのではなく、まわりの別の3人へと贈っていく」アイディアを考えます。つまり、親切を交換するのではなく、どんどんまわりに広げていくという方法です。まわりの友達は「そんなことできない、信じて親切にしても、裏切られて自分が損をするだけだ」とバカにします。しかし、結果は全く逆で、次々と親切の輪が広がり、人を信じることにつかれた人の心をいやしていくのでした。

『相手が自分のことを思って親切してくれるから信じるのではなく、自分が相手のことを信じて親切にすることが大事なのです。』たとえば、『相手が自分のことを信じてくれなくても、人を信じて素直に生きるから、まわりがその人のことを信じてくれる』のです。大事なことは『太陽のようなあたたかく光り輝く人になる』ことです。たとえば、太陽の光をあび反射してかえってくるのがなくても、光り続けるから、太陽はあたたかく輝いているのです。

東校の全てのこどもたちが、『人を信じ、素直で、太陽のように光り輝く人になる』ことを期待しています。これで、校長先生の話が終わります。

令和8年8月28日

校長 知花淳次

2学期始業式の園長あいさつ

2学期の始業式を迎えました。夏休み中は大きな事件事故もなく、今日こうして、みんなと元気に2学期を迎えられることをうれしく思います。ありがとうございます。

夏休みはたくさん遊んで、思い出が一杯できましたか。

みんなの発表を聞いて、園長先生も元気をもらいました。

園長先生も夏休みはいろんなことにチャレンジしました。

たくさんの本を読みました。一冊紹介します。「ピカチュウとはじめてのともだち」という本です。

ーピカチュウが、すてきなばしよをさがして、たびをします。

するとたくさんのもだちができます。ちよっぴりこわがりでやさしい子。はながだいすきな子。りょうりがだいすきな子。おえかきがだいすきな子。おんがくのだいすきな子。それから、みんなで、おおきな木にピカチュウのいえをつくりまします。すてきなともだちと、いっしょにちからをあわせてつくったばしよ。ピカチュウは、すてきなばしよを見つけました。ー

みなさんも、ピカチュウのように、すてきな幼稚園のともだちと、たくさんあそんで、なかよく、2学期をすごしてください。

これで、園長先生の話が終わります。

令和8年8月28日

園長 知花淳次



二学期より、お世話になる、栄養士の先生です。よろしくお願ひします。
金城 歩里(あるり)先生です。